



岡山県の 児童相談所 職員募集案内

【採用区分】

児童福祉司・心理判定員

※児童相談所以外での勤務になる場合もあります。

令和6年度より、教養試験が、受験負担の少ない試験に
変わります！

※詳しくは4ページ「受験のご案内」、裏表紙QRコードをご覧ください。

子ども中心をモットーに

岡山県職員として「福祉」「心理」分野の
専門性を発揮して

みんなが笑顔で健やかに過ごせる
「晴れの国♡岡山」を一緒に作りませんか
あなたの力を求めています！！



岡山県の児童相談所

岡山県の児童相談所は中央・倉敷・津山の3か所※あります。

(※倉敷児童相談所には3つの分室・相談室があります。

また、政令市の岡山市は、単独で児童相談所を設置しています。)

岡山県の児童相談所は、多くの福祉・心理の専門職が働いています。



Column1 岡山県の児童福祉には、どんな歴史があるの？

岡山県には、日本で最初に孤児院を創設した「児童福祉の父」と呼ばれる石井十次、感化院（現在の児童自立支援施設）教育の実践家であり、家庭学校の創設者である留岡幸助など、現代に繋がる福祉の礎を築いた4人の人物がいます（「岡山四聖人」と呼ばれています）。

さらに、全国に広がっている民生委員のルーツである済世顧問制度や、不登校対策の活動「ふれあい心の友派遣事業」は、岡山県で始まり全国に広がっているものです。

そうした歴史と伝統を踏まえながら、現在は英国の児童福祉実践に学び、子どもの支援のための包括的なアセスメントツールの開発なども行っています。

すべての子どもたちが、生まれ育った地域で心豊かに生活できるよう、子どもを中心とした、きめ細かで質の高い支援を受けられる社会を築いていくことは、岡山県の児童福祉の伝統であり、私たちの重要な役割でもあります。

< 児童福祉司 >



瀬良 梓 入庁：令和2年度

所属：倉敷児童相談所

◎現在の仕事内容について

児童福祉司として、養護、障害、育成、非行相談等、子どもに関する様々な相談を受けています。

子どもや家族が抱える困り事は多種多様ですが、面接場面では、子どもやその家族と一緒に、より良い暮らしについて考えていきます。

また、場合によっては、市町村や学校等の地域の支援者や専門家ともつながりを持ち、協力しながら家庭への支援を行うこともあります。

◎ある日の先輩の1日

8:30	始業・面接準備
9:30	面接、事務処理
12:00	休憩
13:00	面接・会議等
16:00	事務処理
17:15	退勤

福利厚生がしっかりしており、自身のプライベートの充実にもつながっています。

土日が休みなのはもちろん、休日に限らず1時間単位の休暇も取りやすいので、平日も自分の時間を作ることができ、充実した日々を過ごしています。

様々な相談が入り、日々考えることもたくさんありますが、職場では職員間の相談体制が充実しています。たくさんのかかわりの中で子どもたちや保護者の変化を感じることができ、自身も成長できるやりがいのある仕事です。皆さん、ぜひ一緒に働きましょう！！

Column 2 岡山県の児童相談所ではどんな職種の人たちが働いているの？

- ・ 児童福祉司
 - ・ 児童心理司（心理判定員）
 - ・ 児童指導員…一時保護所で子どもたちの直接処遇にあたる業務をする人
（児童福祉司・心理判定員採用でも、一時保護所で勤務することがあります）。
 - ・ 嘱託医
 - ・ 保健師
 - ・ 警察
 - ・ 弁護士
- …などなど、いろんな専門性のある職種の人が勤務し、チームで子どもの支援にあたっています。



<心理判定員>

※児童相談所では「児童心理司」と呼ばれます。



安田 晃介 入庁：令和元年度

所属：倉敷児童相談所

◎現在の仕事内容について

児童心理司（心理判定員）は、心理面接や心理検査、時には一緒に遊び、直接関わりながら、子どものパーソナリティや、暮らしの中で抱える思いといった心理面のアセスメントを行い、児童福祉司や関係機関と必要な支援を検討します。

支援方法は子どもによって異なり、すぐに成果も表れないため、自分のやり方が正しいか不安になることも多いです。

そんな中でも「この子の幸せってなんだろう？」と常に考えながら支援を続けることで、ふと、子どもや家族の小さな変化に気づいた時に、改めてこの仕事にやりがいを感じます。

◎ある日の先輩の1日

8:30	○	始業・メールチェック
8:40	○	一時保護児の様子確認
9:00	○	児童福祉司と支援方針の検討
9:30	○	通所児童の面接、心理検査
11:30	○	記録作成
12:00	○	昼休憩
13:00	○	電話対応
13:30	○	家庭訪問、施設訪問
15:30	○	学校でのケース会議
17:00	○	記録作成
17:15	○	終業

対人援助において、
支援者側が健康であることが大切です。
仕事上の悩みや不安は職場で吐き出し、
家には仕事も悩みは
持ち帰らないようにしています。
休みの日は趣味や休息にあて、
心も体もリフレッシュして
仕事に臨んでいます。

児童相談所では子どもの人生を左右する判断を求められることもあり、大きな責任が生じる難しい仕事です。だからこそ、様々な職種で話し合いを重ねながら、チームでよりよい支援を考えています。

自分たちの支援が何年後何十年後の子どもの幸せにつながることを期待しながら、日々仕事に取り組んでいます。

子どもやその家庭のために一緒に働けることを楽しみにしています！

★受験のご案内

受験～採用までの流れ

- ・職務能力試験←New!!
- ・専門試験
- ・適性検査

受験申込

一次試験

二次試験

採用!!

<受験資格>

児童福祉司：児童福祉司任用資格
心理判定員：大学・大学院で心理学を学び、学士・修士を称することができる者

面接試験

よくあるご質問

児童相談所って大変そう…
大丈夫かな…

各種研修があります！

児童相談所新任職員研修をはじめ、児童相談所の経験年数に応じて様々な研修が年間を通して開催されています。

また、採用後1年間は、各職場の先輩が指導者となり、マンツーマンによる指導も実施します。その時に困っていることを相談したりできます！

男性の育休取得者も
増えています！

難しい相談も1人で対応しなくて大丈夫！！

最初は先輩が同席してくれるし、
基本的には全ての相談は複数人で対応したり
検討したりします！

お休みってとれるの？

充実した福利厚生制度があります！

<休暇例>

年次有給休暇：20日間

夏季特別休暇：6日間

産前・産後休暇：各8週間

その他各種特別休暇、子育て・介護のための時差出勤・部分休業などが保障されています。



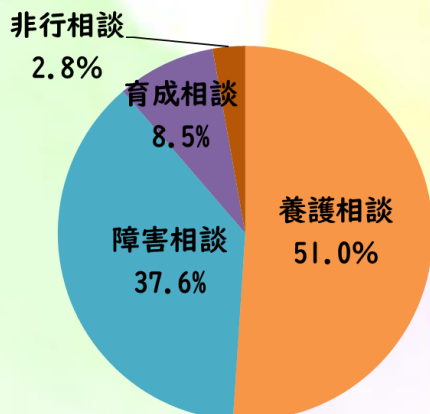
試験勉強が大変そう…

基本の知識があれば大丈夫！

多くの児童相談所勤務の先輩たちは、採用試験対策に注力し過ぎず、自分の勉強との両立が図られていたようです！また、令和6年度から教養試験にかわり、特別な対策が不要で受験負担の少ない「職務能力試験」が導入されます！

Column3 岡山県の児童相談所に寄せられる相談にはどんなものがあるの？

毎年、県内3か所の児童相談所で、4,000件を超える相談を受け付けています。



◎児童相談所における相談内容

(岡山県設置の児童相談所：R4年度)

- ・養護相談（子どもが心配、虐待の相談など）が全相談の半分以上を占めます。
- ・養護相談と障害相談（知的障害のある子どもたちの療育手帳の相談、発達障害のある子どもたちの育児に関する相談など）が、全体の相談の約9割を占めます。

★最新の選考職採用試験の情報はこちらから！



<岡山県選考職募集案内のページ>

- ・仕事内容の紹介（もっと詳しく）
- ・選考職採用試験の採用試験実施計画
- ・過去の採用試験の状況
(最近の募集人数・倍率など)

職務能力試験の導入
についてはこちら！



<<児童相談所に関するお問い合わせ先はこちら>>

岡山県 子ども・福祉部子ども家庭課 〒700-8512 岡山市北区内山下 2-4-6 Tel. 086-226-7911	岡山県中央児童相談所 岡山市北区南方 2-13-1 Tel. 086-235-4152
	岡山県倉敷児童相談所 倉敷市美和 1-14-31 Tel. 086-421-0991
	岡山県津山児童相談所 津山市山北 288-1 Tel. 0868-23-5131

これから就職を考えるみなさん
ぜひ一緒に働きましょう！！



令和6年4月作成版